

October 1998



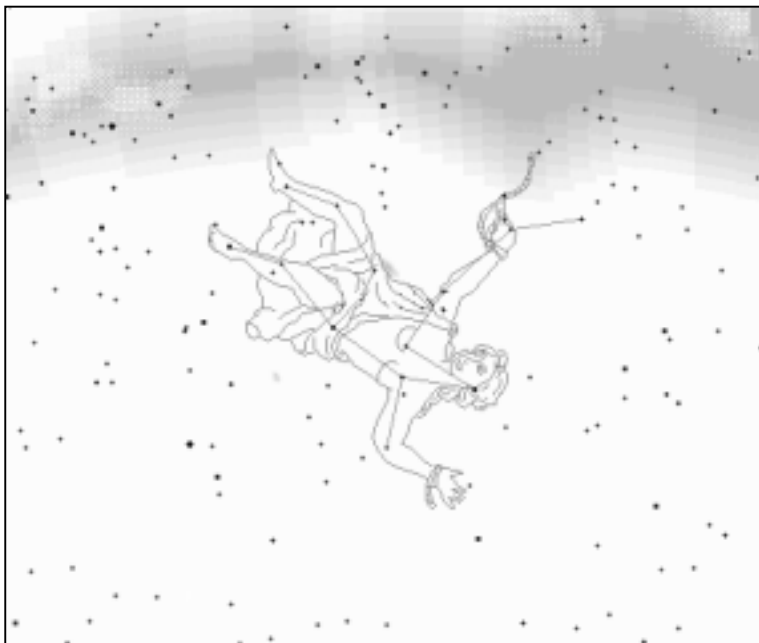
M46－47 : おおいぬ座のシリウスからまっすぐ東の方に目をやると、ぼんやりとした光の塊が見える。とも座の星団で、ふたつの星団が並んでいるところから“とも座の二重星団”と呼ぶ人もいる。ペルセウス座の二重星団は似たようなふたつの星団からなっているが、こちらは密な星団(M46)とまばらな星団(M47)でできていて、M46の中には小さなドーナツ星雲がある。とも座は冬の天の川の中にあるので、全体に星が多く星団も多数見える。

10月20日現在の「星の登録者」は3,686人です。初山別の冬はあまり星を見られる日はありませんが、初山別の冬を体験しに来てください。

11月17日から18日にかけてしし座流星群が、12月13日から14日にはふたご座流星群、1月3日から4日にはりゅう座流星群と、流星群が3連発で見られます。

綺羅星・星座図譜

アンドロメダ座 (Andromeda)



古代エチオピア王家にまつわる星は秋の星座の中に集まっています。王ケフェウス、王妃カシオペヤをはじめとして、天馬ペガサス、英雄ペルセウス、化けくじらがあります。いずれもプトレマイオスの48星座に含まれる古い星座です。

アンドロメダはケフェウスとカシオペヤの娘で、それはそれは美しい娘でした。その美しさをカシオペヤが自慢げに話していました。ある日、うっかり口を滑らせ「海の神ポセイドンのニンフたちよりも美しい」言ってしまったのです。そのことを聞き怒ったポセイドンは、海岸に恐ろしい化けくじらを放ち大暴れさせま

した。これにはほとんど困ったケフェウス王は、ポセイドンの怒りを静めるために、娘アンドロメダを生け贄として捧げ、海岸の岩場に鎖でつないだのです。アンドロメダに襲いかかる化けくじら。そこへ、怪女メドゥーサ（髪の毛の一本一本が蛇になっているという化け物）を退治して戻る途中、天馬ペガサスに乗ったペルセウスが通りかかりました。ペルセウスはすかさず怪女メドゥーサの首を化けくじらの前に差しだしました。化けくじらはたちまち石になり、アンドロメダを救い出したということです。

その後宮殿に戻ったアンドロメダはペルセウスと結婚し幸せに暮らしたということです。

きりん座 (Camelopardus)

きりん座は北極星と駟者座のカペラの間にあり、4等星以下の暗い星ばかりなのであまり目立ちません。元々はらくだ座とされていたものですが、いつの間にかきりん座になっていました。

らくだ座は1624年にバルチウスが制定した星座で、この「らくだ」はユダヤ人の族長イサクがリベカをめとったときに乗せてきた「らくだ」だと言われています。その後、1687年にヘベリウスが発刊した星図では「きりん」に変わっていました。ラテン名の「らくだ(Camelopardalis)」と「きりん(Camelopardus)」は綴りがよく似ていたので、間違えたのでしょう。

きりん座は目立たない星座ですが、全体の面積はオリオ

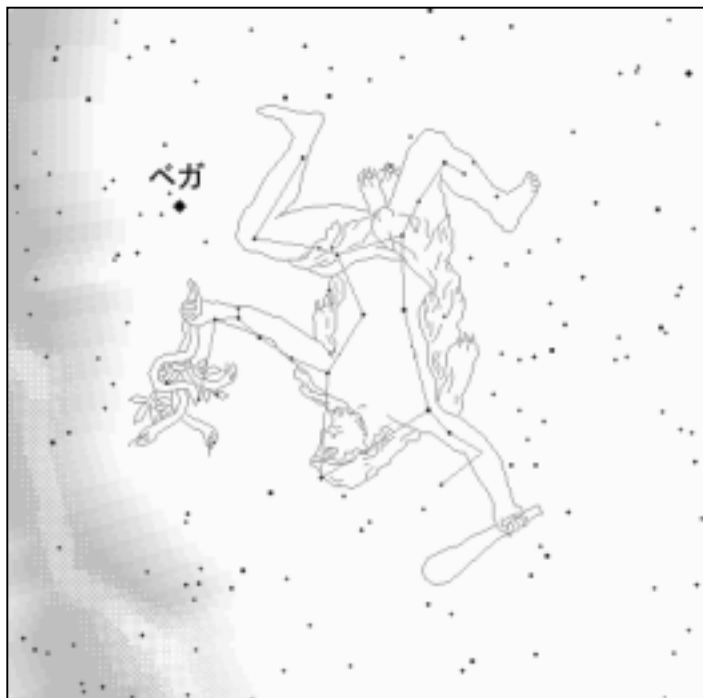


ン座や駟者座よりも大きく、北極点に近いこともあって1年中見えます。明るい星はありませんが、肉眼で見える星（6等星以上）の数は142個あります。

ヘルクレス座 (Hercules)

プトレマイオスの48星座に登場する古い星座の一つです。ヘルクレスは、ペルセウスとアンドロメダの娘アルクメーネと大神ゼウスの間にできた子です。そのためゼウスの后ヘーラに呪いをかけられてしまいました。ある時、赤ん坊のヘルクレスのもとにヘーラが2匹の毒ヘビを放ちました。しかし、ヘルクレスはヘビの首をつかむとそのまま絞め殺してしまったのです。

後に、あらゆる武器の使い方と武術を学び、ギリシャ強い男となりました。しかし、ヘーラの呪いがなくなることはなく、ある日呪いのために気が狂い妻と3人の子を殺してしまいました。やがて正気に戻ったヘルクレスは罪を償うために、12の危険な冒険をすることになったのです。



- ①ネメアの森の化け獅子退治（しし座）
- ②レルネアの阿米モーネ沼のヒドラ退治（うみへび座）
- ③金色の角を持つケリュネイアの大鹿の生け捕り
- ④アルカディアのエリュマントス山に住む猪の生け捕り（ケンタウルス座）
- ⑤アウゲイアスの家畜小屋の大掃除
- ⑥ステュムデパロスの湖に住み人々を悩ました鳥の大群の退治（や座）
- ⑦海神ポセイドンがクレタに送った狂気の牛の生け捕り（かんむり座）
- ⑧トラキア王ディオメデスの人喰い馬の生け捕り
- ⑨アマゾンの女王の帯を奪う
- ⑩ゲーリュオンの牛の群の分捕り
- ⑪ヘスペリデスの黄金のリンゴを奪う
- ⑫冥府の番犬ケルベロスを生け捕る

これらの冒険を終えたヘルクレスは自由の身になりました。

ヘルクレスと妻ディアネイラは旅の途中エウエノス河に出ました。そこにはケンタウロス族の馬人ネッソスがいて、ディアネイラを渡すふりをして、そのまま連れ去ってしまいました。これを見て怒ったヘルクレスはヒドラの毒を塗った矢を放ち殺してしまいました。

それから数年後、ヘルクレスは「ゼウスへ生け贄を捧げるための白い衣を届けるように」と、妻ディアネイラに使いを送りました。妻はかつてネッソスに言われたことを思い出し、ネッソスの血を衣にしみこませて送りました。何も知らないヘルクレスはその衣を身につけると、たちまち皮膚に食い込みネ

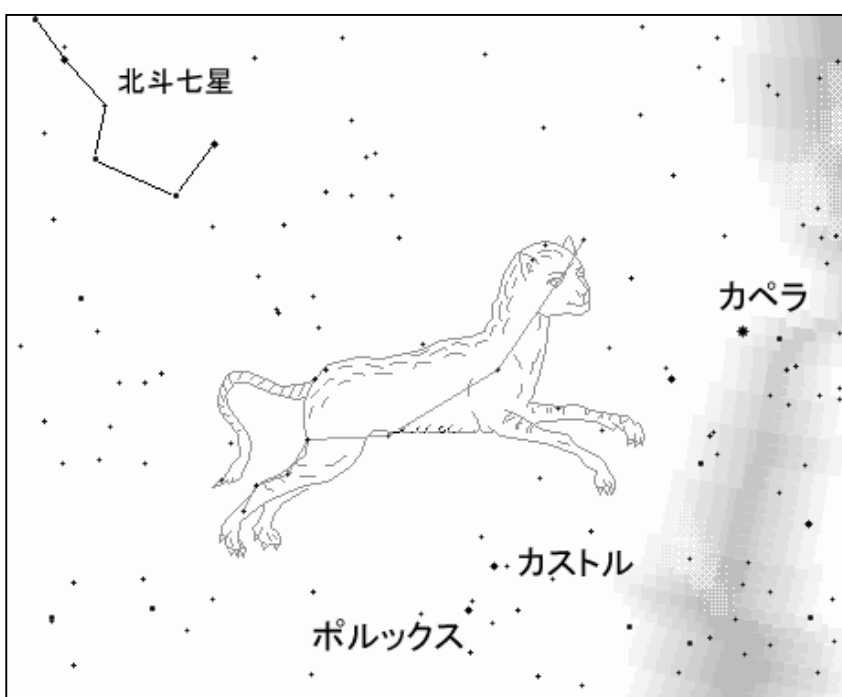
ッソスの毒が体中にしみ込んでいきました。ディアネイラは自分のした愚かな行為に恥じて自殺してしまいました。自分もう助からないと悟ったヘルクレスは、オイタ山に登って自ら炎に身を投げ焼け死んだのです。

その様子を見ていたゼウスはヘルクレスの魂を天上にあげ、神々は后ヘーラを説得してヘルクレスに対する憎しみを消したのです。

星座を線で結んだだけの姿が、「カエル」に見えるという事をよく聞きますが、みなさんはどのように見えるでしょう。この星座の中にはM13 という星団があります。望遠鏡で見るとそれはものすごい星の群が見えます。

やまねこ座 (Lynx)

やまねこ座は 1660 年にヘベリウスがつくった星座で、最初は山猫座とか虎座と呼ばれていたよう



ですが、山猫も虎もネコ科なのでどっちでもいいような気がします。ヘベリウスは「山猫の姿を見るには山猫の目で見なければ見えない」といったとか…。

やまねこ座はおおぐま座とぎょしゃ座の間にあり、面積では決して小さなものではないのですが、明るい星がなく 3 等星が 1 個ある以外は 4 等星以下の星ばかりで、このような暗い星を結んで山猫の姿を想像するのは難しいでしょう。

猫と言えば猫好きの人にとって感心があるであろうという星座がかつてありました。1805 年にララ

ンドという人が、「私はネコが大好きだ。だから猫座をつくりたい」といって、ポンプ座とうみへび座の間に強引につくったことがあります。個人の趣味でつくった星座ですから、誰にも支持されずやがて消えていったことは言うまでもありません。

ところで、星座になっている動物の中でイヌ科とネコ科ではどちらが多いでしょう。

イヌ科 大犬、小犬、狼、小狐、獵犬

ネコ科 獅子、小獅子、山猫、

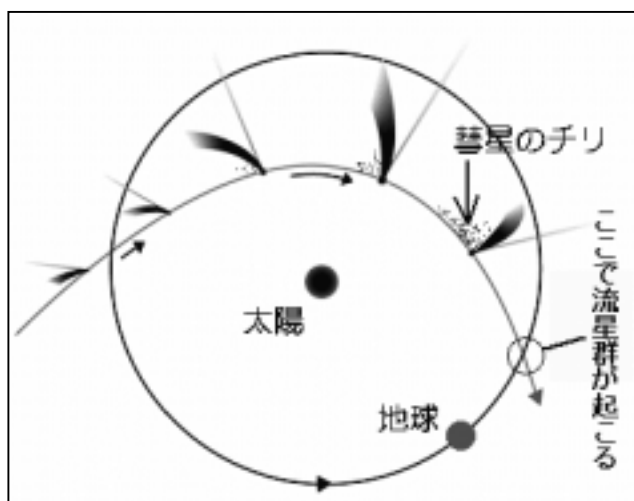
となっていて、イヌ科の勝ちです（こんなことで競ってどうする ^^; ）。

しし座流星群を見よう

～ 世紀の大流星群 と言われている ～

今年は流星群の当たり年となっています。8月のペルセウス座流星群は有名ですが、5月に予想外の出現をしたうしかい座（ポン・ウィネッケ）流星群、10月のりゅう座（ジャコビニ）流星群も予想以上の流星が見られました（初山別は曇っていました）。そんな中で今年一番の話題となっているのは、11月17日深夜から18日未明にかけて見られる「しし座流星群」です。

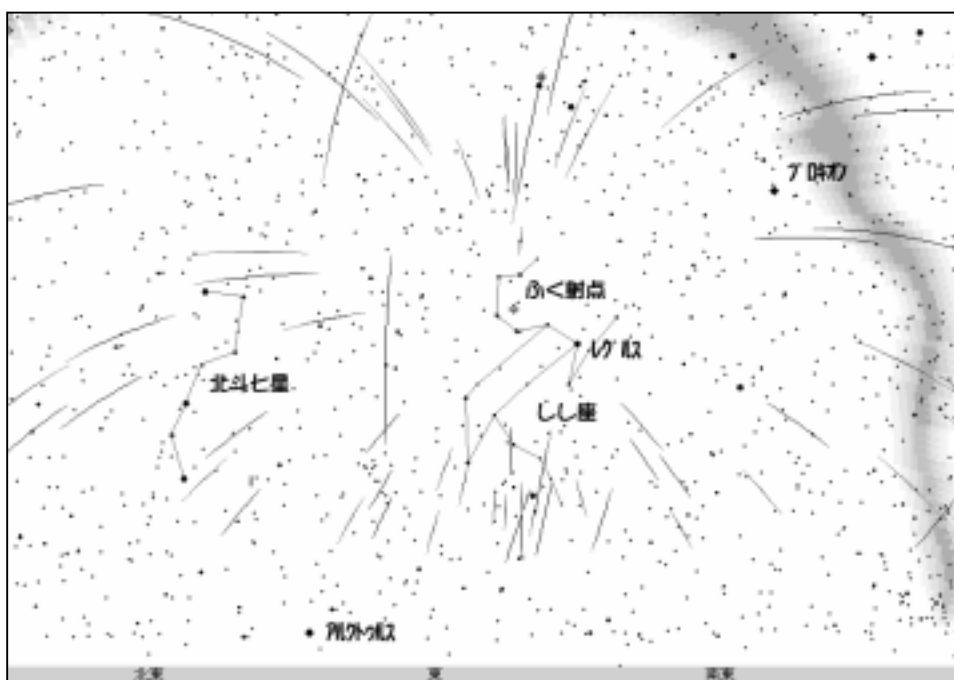
しし座流星群は、テンペル-タットル彗星が地球に近づくときに見られるもので、33年に一度の現象です。彗星は今年2月に戻ってすでに遠ざかり始めていますが、軌道上にまき散らされたチリはまだたくさん残っているはずで、11月18日には地球がチリの濃い部分に接近します。チリの濃い部分に近づくときたくさんの流星を降らせます。たとえば前回の1966年にはアメリカで1秒間に40個の流星が見られたと言いますし、1833年の大出現では「世界が燃えている」と言われるほど流れたと言います。



今年はどうでしょう。彗星は2月に戻って来ていて今は少しずつ遠ざかりつつあります。しかし、彗星のチリは彗星本体の後に続いてやってきますから、「今年は大出現が見られる」と言われている

のです。ではどれくらい見られるかという、「わからない」というのが答えになります。それほど予想が難しいのですが、控えめに見て1時間あたり100個いど、最大の予想では1時間あたり1万個以上と考えている人もいます。

今年は19日が新月で、月の影響は全くありません。また、環境庁が音頭をとってライトダウンキャンペーンを行っている



ので、暗い空で観測できるかもしれませんね。しし座は17日の真夜中、東の空に出てきます（地域によって多少違いあり）から、見る方向は東が良いでしょう（他の方向でもかまいませんが、見る場所の環境で考えてください）。結構明るい流星も多いので多少明かりがあっても見えるでしょう。

綺羅星列伝

皆様からお寄せいただいた星物語の一部をご紹介します。お寄せいただいた物語はしょさんべつ天文台にあります。いつでも閲覧できますのでお立ち寄りの際はご一読ください。

星の名前 : XueJun and NaiBaoMei

家に帰ると、机の上に郵便物が置いてありました。しかも全然知らない初山別村教育委員会というところからの郵便でした。なんだろうと思いながら、封を開けてみたら、CD一枚とその横にとってもステキなキーホルダーが入っていました。それから目に入ったのは、「この証明書等は、加藤奈保美様より送られました」と書いた紙でした。やあ、彼女からじゃないかと喜んでいました。前、彼女に私と彼女の名前の中国語読みを聞かれたとき、何をするんだと聞いたけど、いいことがあるよと彼女がごまかしました。このことか！

彼女と出逢えたのは、去年10月頃でした。初めて彼女をみたとききれいな人だなと思った以外、どうにも思わなかったのですが、仕事の関係で、よく接することになって、彼女のことが徐々に分かって来て、私の女になってくれるといいなと思いはじめました。ですが、彼女は結婚していたので、私の気持ちが伝えられませんでした。ほぼ1ヶ月後、たまたま私が病気になっちゃいまして、彼女がいろいろなことをしてくれたとともに、自分の婚姻は不幸なのだから、離婚の手続きをしていると教えてくれたので、じつはあなたのことが好きなんだよと私は自分のかくしていた気持ちを彼女に表しました。すると、むこうも同じことを言ったので、つきあうようになりました。

あれから、デートしたり、遊んだりして、生まれて以来、私の人生最高の4ヶ月を過ごしました。4ヶ月間、ふたりはいっぱい話しあってお互いに相手を愛する気持ちが深まってくるに従って、結婚の約束をしました。が、彼女の場合はすぐに離

婚できても、半年たたないと、再婚できないので「11月まで、上海で待っていて、今度あなたが日本に来るとき、住むところがあるように、私は仕事をして、お金をためて、部屋を借りるから、11月にはかならず上海に迎えに行くから」と彼女が言いました。話を聞いていると、すごく感動しました。ふつうなら、結婚するため、部屋を借りることなんて男がすることなのに、彼女がそこまでやってくれて、私のことそんなに大事にしてくれて、私はなんて幸せな人だと思いながら、彼女にすごく申しわけないと思いました。

彼女と一緒に居る楽しい毎日をもっと続けたのですが、ビザが切れたので、3月25日ー私が帰国しなければならない日、なほみちゃんから離れなければならない日を迎えました。あの日、彼女が空港まで送ってくれました。飛行機にのる前に、なかなか別れたくなくて、すごくつらかった。

帰って来た一週間後に、彼女がだんなさんにたのみ込んで、離婚のことを済ませました。今、もう3ヶ月経ちました。彼女は私に手紙を書いたり、電話したりしてます。仕事も頑張っているみたいで、今の私は何もできないので、結婚してから、一生懸命頑張って、自分がいくらつらくても、どんなに疲れても、彼女に苦労させないように、幸せにしてあげて、彼女に報いようと思っています。私にとって、彼女は神様からの贈りものです。私の天使です。

できることなら、ビザが降りるように、なほみちゃんとふたりの将来が幸せであるように、お星様にお願いします。

星の名前 : Keiko boshi

筋ジストロフィー症という筋肉の難病をもって生まれた私を育て常に助けてくれた母が、けい子が逝った。1997年6月23日、享年68才。私は40才だった。母が亡くなってみて、生前、親孝行らしいことが出来なかったことが悔やまれる。病気の身体で、何かと世話ばかり掛けていた。

話は前後するが、私の知人で、私と同病の息子さんを31才で亡くされた方がいて、その方はすでに息子さんの星を登録されていた。その方から、7月に初山別まで一緒に星を見に行かないかと誘われていた。私は、せっかく見に行くのなら母の

星も登録し、見てこようと思い登録した。生憎7月9日の夜空は曇天で観測は出来なかったが、親切な天文台の方が、パソコンの画面上で母の星を紹介してくれたり、いろいろと説明していただいた。

母の星座は、この世から去った後、白鳥となって永遠に夜空にまたたくようにと“白鳥座”にした。母にぴったりの星座だなと我ながら自負している。そんな白鳥に見守られながら、私は、この世で、少しでも母が喜んでくれるような生き方をしたい。

星の名前 : GTS 3-4 SEIZE THE DAY

1998年3月10日。卒業式を感動のうちに終えた3年4組の教室で最後の学活が行われていました。担任である私の下手なギターの弾き語り（さだまさし『主人公』）が終わったところで、生徒会長で、先程すばらしい答辞を読んだばかりの築山万里沙という少女が歩み出て、みんなからのプレゼントを渡したいと言うのです。

美術の時間にみんなで作ったという寄せ書き入りのマグカップとともに、渡されたのが一枚のCDでした。「先生に星をプレゼントします」という言葉に目を白黒させている私に、彼女は My Stars system の説明をしてくれました。

「名前をちゃんと読んでください。」最初、難しい学名でも書いてあるのかと想い、見過ごしていた。その星の名前を改めてよく見ると、「GTS 3-4 SEIZE THE DAY」。「GTS」は「グレート ティチャー サイトウ」だそうで、恥ずかしい限り…。3-4 はもちろん3年4組。そして、卒業前の映画会でみんなで観た映画「今を生きる」の中の名セ

リフ「SEIZE THE DAY」。

この映画は、私の妻が一番好きな映画だと私に教えてくれたもので、あまりの感動から、私の一存で映画会の上映作品に決めて、生徒たちに見せたものです。今時の中学生が2時間を超える上映時間、身動きせず見入っているのを見て、やはりこの作品にしてよかったと思ったものです。まだ観たことのない方はぜひ一度ご覧ください。不粋な解説はやめておきます。

この映画の中で主人公の教師キーティングが生徒たちに教えるラテン語の詩の一節「カーペ・ディエム」を英訳した言葉が「SEIZE THE DAY」。…『今を生きろ、若者たち。すばらしい人生をつかむのだ！』この映画のテーマになっている言葉で、私の大好きな言葉です。

このネーミングも彼女の発案のようで、その才知に改めて脱帽する思いでした。校庭での見送りに大幅に遅れた理由がこれですから、さんざん待たされたほかのクラスの担任がひがむやらうら

やむやら。

思いがけないプレゼントに感激を新たにした
卒業の日でした。横浜市立西柴中学校‘97年度3
年4組のみんなに、あらためてお礼をいいます。

空の星がいつまでも君たちの人生を守ってくれ
ますように…。

SEIZE THE DAY

星の名称 : **YOKOHAMA BAY-STAR**

1998年4月、今年もプロ野球が開幕しました。
大洋の時代からもう20年来横浜ファンの私は、
昨年夏に初山別天文台を訪れた折、星に“横浜ベ
イスター”と名づけさせてもらいました。

去年のその頃大変盛り上がっていた、37年ぶり
の横浜優勝を祈願してのことでした。昔の名のホ
エールズに因んで、くじら座の中の星をお願い
したところ、6等星の星を選んでいただきました。

昨年は結局2位止まりでしたが、今年こそは日
本一が決まった頃に夜空に燦然と輝く(!?)ベ
イスターを眺めつつ喜びに浸りたいと思っていま
す。

それはさておき、去年11月初旬にそのベイス
ターを東京の空で見ようと、天文に明るい知人と
共に探した時のことです。

双眼鏡でくじら座の方角を覗き、ベイスターを
視野に収めたはずだったのですが、はたと困って
しまいました。星図ではその辺りの6等星はベ
イスターだけのはずだったのですが、もう一つある
のです。何度見ても星図と合わず、まさか新星？
とも考えました。しかし、翌日その知人が解答を
持ってきました。正体は小惑星のベスタで、雑誌
『天文ガイド』にも特集記事が載っていたのを見
つけてきたのです。

横浜ベイスターを探して、はからずもその時丁
度そこに移動していた小惑星ベスタを観測した
というわけです。

“ベスタ”と“ベイスター”、名前も似ていて、
何とも奇遇なものと感激した次第です。

[連絡事項]

住所・氏名が変更になりましたらご一報ください。星物語はいつでも募集しています。

今回「登録星名リスト」を作成しようと思ったのですが、都合により中止しました。要望が多くなったら考えますが、インターネットを利用できる方は、ホームページに名簿を掲載していますのでそちらをご覧ください。

[編集後記]

皆様いかがお過ごしですか。本州以南ではまだ残暑が続いているのでしょうか。ここ初山別村ではもう木枯らしが吹き始めています。風も強くなってきました。今年はなぜか天候が良くて、台風の影響もほとんど受けませんでした。山も里も木の葉は茶色か落ち葉になっていて、山の木はスカスカです。

編集・発行 初山別村教育委員会社会教育係 〒078-4421 北海道苫前郡初山別村字初山別 155-1

インターネットホームページ URL = <http://hokkai.or.jp/shosanbe/> E-Mail shosanbe@hokkai.or.jp